

大崎美浜荘



大崎
福社会
便り

わっしょいみはま
通算第26号
令和4年7月発行

さん さん

「そうきたかあ！！」



囲碁が趣味のお二人、次の一手をどうしようかと楽しみながらも真剣勝負の真っ最中です。思考力や集中力を総動員することで脳は活性化されるそうですが、対局中のお二人を見ていると本当にその通りだなあと感じます。

大崎美浜荘

〒725-0303 広島県豊田郡大崎上島町大串3032番地1
Tel 0846-67-5112 Fax 0846-64-5550

URL <http://www.osakifukushikai.jp/>
e-mail osk-honbu@osakifukushikai.jp

美浜荘の日常のひとこま

今回は美浜荘でのご利用者の日常風景です。コロナウイルスの影響で活動自粛を余儀なくされるなかでも、畑での収穫、日々のリハビリ、お誕生日の記念撮影など、日々の生活を少しでも楽しんでもらえるよう取り組んでいます。

特 養



今年も大豊作！真剣な眼差しで収穫しています。

お誕生日おめでとうございます！
素敵な笑顔です！



毎日欠かさず
リハビリに取り組んでいます



全ての方の人生最期の瞬間に、納得と感謝と愛がありますように
— 終の棲家としての役割を担う —

皆さん、「看取り介護」をご存知ですか？

看取り介護とは、老衰や病気などで回復が見込めないと医師が判断した時、ご利用者の意思をできる限り尊重し、残された時間を苦痛なく穏やかに、そして自分らしく生き抜くことができるよう支援することです。

大崎美浜荘では、この「看取り介護」に取り組んでおり、ご利用者・ご家族のご希望に沿ってお看取りの時まで美浜荘で過ごしていただくことができます。住み慣れた地域で、大切なご家族に囲まれて、そして長年生活を共に過ごしてきた馴染みのご利用者と共に、病院ではないからこそできる「生活」の中での自分らしい最期を、職員一同支えています。



美浜荘のご利用者のご家族にお写真のご協力をいただきました。
この方は脳梗塞の発症で入院され、胃瘻を造設するかどうか大変悩まれましたが、造設はせず美浜荘に戻って来られました。

肺に食べ物が入らないよう注意しながら、亡くなるぎりぎりまでお口から食べることができました。外に出たり、生家を見に行くこともできました。コロナ禍でしたが毎日娘様が面会に来て下さり、幼なじみのご利用者と一緒に馴染みの職員と過ごし、最期は大変穏やかに旅立たれました。

デイサービス



早く大きくなーれ!

デイサービスでは、ご利用者と一緒に中庭の畑で季節の野菜を育てています。自分達で育てた野菜の味は格別ようです。4月には絹さやを収穫し、5月にはトマト、6月にはとうもろこしを植えました。

栄養課

～お花見弁当～



コロナ禍で残念ながらお花見には行けませんでした。が、筍ごはん・いちご・菜の花のお浸し・桜もち等、春いっぱいのお弁当を作ってご利用者の皆様に楽しんでいただきました。

今までも、これからも、皆様に季節感を感じてもらえるように献立を工夫しながら、安心・安全な食事提供をしていきたいと思っています。

3月から大崎美浜荘の栄養士として入職しました。まだまだ不慣れですが、美味しく安全な食事提供に努め、ご利用者の皆様に貢献していきたいです。どうぞよろしくお願いいたします。



高橋栄養士



4月にインドネシアから新たに2名の技能実習生がやってきました。現在3名の実習生が美浜荘で介護技術・知識を学んでいます。皆さんとても人柄が良く、実習への取り組みも熱心です。自己紹介をお願いしますと、3人とも日本語で自己紹介文を書いてくれました。今後とも技能実習制度へのご理解・ご協力よろしくお祈いします。

がんばっています、実習生！！



皆さん、

私は Umm です。インドネシアから来ました、3月に日本に来た。来た時に Tokyo に雪を見た、それで味ごの桜を見た。ラッキーと思いました。この宮島にも桜を見たい。美しいです。この島に来た時にびっくりした。船にのりつけたい。にぎやかな町に遠い。でもこの島は自然が好きな人に通じています。私は自然が好きです。特に山が大好きです。日本に夢はふじやに登りたい。食べ物にのり、ここで食べられるのがたくさんあります。でも豚肉やアルコールを含む食べ物を食べるたびに、詳しく食べ物の組成を見なければなりません。この会社では人たちはやさしい、私は日本語の会話を勉強できました。これがよろしくお祈いします。

私の名前はニラクムアムです
私は1996年08月16日に
ベカンで生まれました。
私は長女です
私は女末がいました
私の趣味は映画を
見ることです
かき食べ物と甘い食べ物
が好きです
日本に行く目的は営業を
開くため貯金のため、
日本で働く経験を得る
ためです。

自己紹介文を書いてお祈いします。私は Rahmawati "ラハワティ" です。
私は1996年06月14日にインドネシアで生まれました。私は看護学の卒業生です。
今は日本で介護士として働いています。私は日本で1年以上技能実習をしています。
日本では新しい習慣、新しい友達、新しい友達など、たくさんの新しいことを見ました。
7年間、日本で一人暮らしをしたことと経験から、今はインドネシアからの
友達や来て、お祈いします。これは幸せです。
今私は自己紹介文を書いてお祈いします。私は挑戦者女子です。
たとえば、毎日勉強して勉強し、毎日練習し、私は加えて私の趣味は
スポーツが好きです。毎週水曜日、月曜日にバスケットボールをした経験。
運動後は、体質健康を気に、元気でいつも、私も料理が好きです。毎日、
仕事に行く前に仕事場の掃除を必ずし、料理が好きです。
今私は日本の家族に会って、私の家族が5人います。両親と姉妹2人と
私です。父は去年亡くなりました。母は優しい人です。達成した夢は私の
妹と結婚したいことです。私は毎日お祈いしています。

NEW
施設長の藤原です



私は平成11年6月1日大崎美浜荘オープン時、介護職(寮父)として入職しました。あれから20数年、ここ大串は大きく変わりました。当時ただただ広～い野原のはじめにポツンと立っていた美浜荘。夜勤の時はし～んと静まり、早出勤員が来るのを心待ちにしていたのを思い出します。今、広島叡智学園や定住促進住宅、太陽光発電所、グランドゴルフ場、海水浴場、キャンプ場、道路もきれいに整備され、人の姿もたくさん見られる賑やかな地となりました。
大崎上島は長寿化・高齢化からの過疎化進行で、高齢者は徐々に、働き手はどんどん減るという局面を迎えています。そんな中で地域の皆様が安心して老後を迎えられるよう施設を支えていこうと思います。何卒皆様のご協力、よろしくお願いいたします。

しばらく発行できていなかった「さんさん」の26号が、ようやく完成しました。コロナ禍で大きな行事はありませんし、面会も難しい日々ですが、少しでも様子が伝われば幸いです。

左のQRコードを読み込むと大崎福祉会のホームページがご覧いただけます。日ごろのちょっとした出来事など載せてますので、お時間のある時に是非ご覧ください。



◆編集後記◆



●オープン当時の美浜荘●